

串間市立秋山小学校

学校便り

平成24年12月21日

秋山小学校校長

明るい 強い 正しい

秋山っ子

ありがとうございました

2学期が終わりました。2学期は大きな行事がたくさんありました。保護者の皆様にはいろいろと助けていただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、今年も大きな事件や事故もなく終わることができます。笑顔あふれる学校に近づいているのかなと感じています。

冬休みが始まります。

- 手伝いをさせてください。
- お年玉の管理は子ども任せにしないでください。

1月8日から3学期が始まります。
よい年をお迎え下さい。

小さな親切運動実行章受賞

小さな親切運動実行章を受賞しました。長崎市の山里小学校へ、30年もの間、千羽鶴を贈り続けていることが受賞理由でした。これからもこの活動を続けていくことが大切だと考えます。

千羽鶴を折った多くの卒業生の皆さん、おめでとうございました。

山里小学校からのお礼

山里小学校からのお礼の手紙と秋山小学校の子どもたちの手紙を載せた文集を、宮崎県原爆被害者の会が作成しました。

一昨日、串間支部長の郡司さんから寄贈を受けました。全員に配りましたので、読んで下さい。

おいしかった

秋山高齢者クラブの皆さんに、毎年、お世話いただいているそば栽培活動は、今日のそば打ちで終了しました。9月7日に種をまき、11月22日に収穫しました。

去年は雨が多く今年は生育が遅くと、人間が考えているように都合良く自然は動いてくれないことを改めて感じました。

(そば打ちの様子) (代表の御礼)



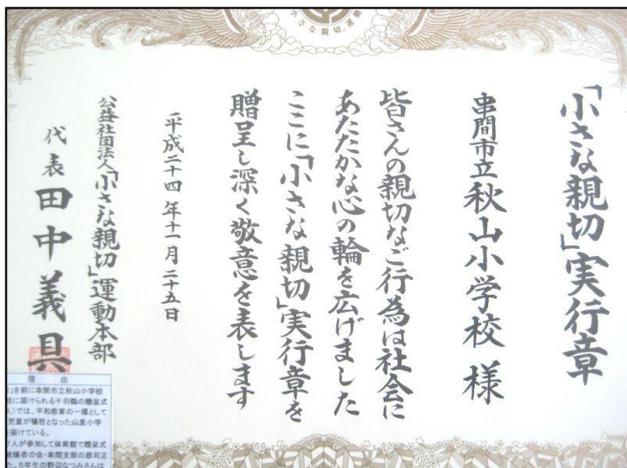
今年は、給食の代わりにそばとおにぎりを作ってもらいました。とてもおいしく、次から次へとおかわりをしていました。爆発しそうなお腹になっている子ども(先生?)もいました。

困っている子ども3

タイプ別に効果があるといわれている手立てについて紹介していきます。

- ① 話を聞くことが苦手なタイプ

状態としては、注意の集中がしづらい、聞いたことを → (裏面に続きます)



忘れる、内容や意味が理解しづらいことなどが挙げられます。

このような場合、聴覚系の認知が苦手、必要な音を拾うことが難しい、短期記憶が苦手といった原因が考えられます。

- 指示は具体的な言葉で短くはっきり伝える
 - 本人に内容を確認する
 - 視線を合わせながら話す
 - ジェスチャーを交えて話す
 - 難しい表現は避ける
 - 注意の集中が見られたら、その場でほめる
- などが方法としてあります。

② 文字を書くことが苦手な子ども

状態としては、黒板や教科書の文字を書き写すことが難しい、枠の中に文字がおさまらない、似た文字の間違いをするなど挙げられます。

このような場合、空間の認知が苦手、目と手の協応運動が苦手、形を記憶することが苦手といった原因が考えられます。

- 蛍光ペンなどで書いた手本の上をなぞらせる
- 書き順が覚えられないときは、歌にする
- 声に出して読みながら書かせる

○枠の中に書かれた文字のなぞり書きをして起筆と終筆を意識させる

○書く文字の量を減らす
などが方法としてあります。

③ 話すことが苦手な子

状態としては、自分の気持ちをうまく表現することが苦手、話しにまとまりがない、単語では話せるが、文として話せないなどが挙げられます。

このような場合、聴覚系の認知が苦手、似た音の区別がつかない、音の数や音の位置などを意識できない、助詞や受け身などの理解が苦手といった原因が挙げられます。

- 具体的な絵や動作を通して、動きを言葉と結びつけて言葉の使い方を教える
 - 時間をとって聞き、話そうとする気持ちを失わせないようにする
 - 選択肢を用意して応答させる。
 - 「はじめに」「次に」「最後に」などの話しのパターンを練習させる
 - 時間や順序に従い、カードに書いて話しをする
- などが方法としてあります。

子どもの意識調査の結果です。1学期に比べると評価が下がりました。

